

プロスタール錠について

□ プロスタール錠 (Prostal tablets)

商品名：プロスタール錠 25

成分名：酢酸クロルマジノン (Chlormadinone Acetate)



□ プロスタールの内服開始にあたって

プロスタールは、ホルモン剤です。

今後服用を継続していく上で、この薬で出やすい副作用を理解しておくことは非常に大切なことです。

薬のことをよく理解し、上手に付き合っていきましょう。

何か異常を感じた際は我慢したり、ご自分の判断で中止したりせず、必ず医師・薬剤師にご相談ください。

□ がん細胞に対するプロスタールのはたらき

男性ホルモンの“アンドロゲン”ががん細胞にはたらくことで、前立腺がんが増殖します。

プロスタールは体内でのアンドロゲンの分泌を抑えることで、前立腺がんの増殖を抑える薬です。

□ 服用上の注意

- 基本的には、薬の吸収が良くなる食後に内服します (医師の指示通り)。
- 飲み忘れた場合は、決して2回分を一度に飲まないでください。

□ 副作用とその対策 副作用は恐れるのではなく、理解を深めうまくコントロールすることが大切です

副作用

- 性機能低下
- 女性化乳房 (乳房が張ったような違和感、痛み)
- むくみ など

□ 保管上の注意

- 直射日光を避け、室温で保管してください。
 - 妊婦が誤って飲むと胎児に奇形が生じる恐れがあります。
- 他の人が誤って飲むことがないように、注意してください。

この説明書は、『患者さんのための乳癌診療ガイドライン』を参考に作成してあります。

ご不明な点につきましては御気軽にお尋ねください。わたしたちがサポートします。

静岡市立清水病院 薬剤部 電話番号 054 - 336 - 1111 (代表)

《 医療機関の方々へ がん化学療法に関するご説明・同意取得済みです 》

